



## あおぐみだより 10月号

令和4年度9月 日  
国立保育園  
5歳児クラス

園庭で遊んでいると、暑さも和らぎ秋を感じるようになってきました。  
子どもたちも毎日虫を見つけたり、秋や冬の野菜をまた育てたいねなどと話したり、  
自然に興味関心を示す様子が見られます。ふれあい運動会の組体操の曲を口ずさみ嬉し  
そうに歌う姿も見られ、ふれあい運動会を心待ちにしているようです。



### 今月のねらい

- ・友だちと共通の目的に向かって活動する中で、友だちと協力することの大切さや目的を達成する喜び、満足感を味わう。
- ・季節の移り変わりや身近な自然事象への興味を深める。

9月30日付で1名のお友だちが  
退園しました。  
これからも元気でね！！



今月は、2名のお友だちが6歳になります。  
お誕生日おめでとう！！



### ふれあい運動会の取り組み

ふれあい運動会で何をするかを、子どもたちと相談しながら決めています。

リレーが一番にやりたいことの一つとして上がり、「今日は、リレーをしたい」と日々の活動の中で提案する子どもが多い為、天気の良い日は、園庭でリレーをすると、盛り上がりたり、負けて悔しがったりする姿が見られました。負けて悔しい気持ちをどうしたらいいのかをみんなで話し合うと、走る順番を考えたり、ご飯をいっぱい食べて走るのを速くしようと考えたり色々な意見を出し合っていました。この話し合いのきっかけになった子は、自分だけが悔しい気持ちでいたのではないことに気が付き前向きな気持ちになりました。

ダンスと組体操では、全体の見通しが持てるようになってからは、自信を持って踊っています。自由ダンスの場面でも、一人ひとりが自分の好きなように身体を動かして表現することを喜んでいます。

### 虫を育てて

夏の間、カブトムシを育ててきました。毎日お当番が、昆虫ゼリーの有無を確認したり、カブトムシが元気になっているかを見たりしてきました。9月になり、メスのカブトムシが亡くなったタイミングで、カマキリが園にやってきました。最初は、「飼いたい」と言っていた子どもたちでしたが、図鑑でカマキリの食べる物などを調べていくうちに“むずかしい”という事に気が付き、子どもたち自身で“逃がしてあげた方がカマキリのためだね”という気持ちに変わっていました。生き物を飼う難しさや尊さを感じる機会になったようです。



### お願い

- ・今年もタオルケットから綿毛布への移行期間を設けます。移行期間については後日、クラス前掲示にてお知らせいたします。
- ・たくさん遊んで汗ばむことや、泥んこになることがあるため、引き続きシャワータオルをお持ちください。
- ・朝夕の気温差が大きくなるため、着替えの補充袋には、半袖と薄手の長袖の両方をご用意ください。